

現代日本語における「～がる」の統語的な特徴

韓 金柱

東京外国語大学大学院地域文化研究科大学院生

hanjinzhu@yahoo.co.jp

1. はじめに

本研究では、形容詞（形容動詞も含む）あるいは「～たい」に接尾辞「がる」をつけた「～がる」という形（「悔しがる」「食べたがる」等）について、国立国語研究所『現代日本語書き言葉均衡コーパス』モニター公開データ（2009年度版）（「書籍」「白書」「国会会議録」「Yahoo!知恵袋」）と『朝日新聞オンライン記事データベース・聞蔵』（2007年1月～12月）から用例を収集し、それが実際にどのような統語的な文脈において用いられるか、その特徴を考察する。

2. 「～がる」の意味

話者が、対象となる人物が示している外的な様子を、総合的な知識に基づいて、その人物の内面と関係付けてとらえ、それが、対象となる人物の内面の表れであると描写する。（韓 2010, 2011）。

3. 接尾辞「がる」が接続する形容詞および「～たい」

接尾辞「がる」は、実際に以下のような形容詞（88語）と「～たい」（「動詞+たい」）に接続して用いられていることが観察された。（以下の形容詞は50音順に並べ、用例数上位20位までの形容詞を網掛けで示している。）

◎ **感情形容詞**（61語）（第一人称名詞句を主題として、＜感情表出＞文を作ることが可能）

ありがたい 訝しい 嫌な うざい 薄気味悪い うっとうしい 疎ましい 羨ましい
うるさい 嬉しい おかしい 惜しい 恐ろしい おっかない 億劫な 面白い 悲しい
かわいそうな 気の毒な 気味悪い きもい 気持良い 気持ち悪い 口惜しい 悔しい
苦しい 恋しい 小気味悪い 心細い 怖い さびしい さみしい 残念な じれったい
済まない せつない たのもしい 辛い 照れ臭い 情けない 懐かしい にくらしい
歯がゆい 恥ずかしい 不安な 不快な 不気味な 不思議な 不憫な 欲しい 無念な
迷惑な めでたい 面倒な 面倒くさい 申しわけない もどかしい 物珍しい 厄介な
愉快的 よい

◎ **感覚形容詞**（10語）（話し手の肉体部分を経験者格として、構文中に言語化し得る）

暑い 熱い 痛い おいしい 痒い 煙たい くすぐったい 寒い ひもじい 眩しい

◎ **属性形容詞**（17語）（第一人称名詞句を主題として、＜感情表出＞文を作ることが不可能）

新しい あぶない 危うい あやしい いきな 忙しい 口うるさい 可愛い 汚い
怪訝な 深刻な 重宝な 強い 得意な 悲壮な 不審な 珍しい

観察される属性形容詞を見てみると、これらは人がある物に接触した場合、またはある事柄に遭遇した場合の心理的感覚を表すことができるものであり、単に属性を表す「赤い」「親切な」などとは異なる。なお、「たい」の前にくる動詞としては「する、やる、話す、言う、語る、見る、聞く、知る、行く、出る、帰る、乗る、会う、目立つ、認める、食べる」が多く見られる。

4. 「～がる」が用いられる構文

4.1. 主節の場合

まず、「～がる」が主節に用いられる場合、以下のような形が実際に観察される。

1. [対象となる人物]は/が [____て/連用終止形]、 {～がる/～がった}。

[付帯状況を表す表現 (動作・動き、態度、表情など外的な様子を表す表現)]

(1) 綾子たちは呆然となった。「おのれえ、信長、貴様アっ！」漁姫が歯ぎしりして悔しがる。

(『わだつみの楊貴妃』)

(2) 93歳の母が入院した。多臓器不全といわれた。痰をとってもらうときは顔をしかめて苦しがる。見守る方もせつない。(朝日新聞、2007年2月7日)

2. [対象となる人物]は/が [____と] {～がる/～がった}。

[引用表現 (発した言葉など外的な様子を表す表現)]

(3) 菜穂が飛び出してきて、「放射線かけに地下へ行ってるのよ。それも今日二度めなんですから。胸の断層写真を撮った結果ですって」と不安がる。(『功、大好き』)

(4) 新聞の政治記者たちは「みんな知っている話だったのに、立花氏にやられた」と、悔しがったといわれている。(『新聞記者という仕事』)

3. [対象となる人物]は/が/でも [(～が) ____たら/と/ば/ても] {～がる/～がった}。

[条件を表す表現]

(5) シギ・ルシディが聞いたら、どんなにかうらやましがるだろう。(『ライオンボーイ』)

(6) 看護婦が注射に来ると、舅はいつものように怒り、注射をいやがった。(『行路 100』)

4. [対象となる人物]は/が [____から/ので/ため] {～がる/～がった}。

[原因を表す表現]

(7) 恐ろしい容貌に加え、声やしぐさが奇異であったから、彼女はその男を怖がった。

(『解剖学はおもしろい』)

(8) どういうわけか、殿のおいつけとのことで、宿直の男たちが、やたらに威張って見廻っていますので、みな、うっとうしがっています。(『霧ふかき宇治の恋』)

5. [対象となる人物]は/が [____に] {～がる/～がった}。

[程度を表す表現]

(9) 緊張が強い子どもや、恐怖心の強い子どもは、歯磨き・耳掃除などをされるのを、極端に嫌がることがあります。(『お母さんの抱っこでよい子に育つ』)

4.2. 従属節の場合

次に、「～がる」が従属節に用いられる場合、以下のような形が実際に観察される。

◆[て形・連用形]による接続

1. [対象となる人物]は/が {～がって/～がり}、[]。
[動作・動き、態度、表情を表す表現]

(10) 私の嫁なのですが、子供がおしっこをパンツに漏らすと、極端に汚がって、他の洗濯物と一緒に洗うのを絶対に嫌います。(『Yahoo!知恵袋』)

2. [対象となる人物]は/が {～がって/～がり}、[]と {言う/話す/尋ねる/答える}]。
[発話を表す表現]

(11) 曹操は焦れたがって、「早く見届けて来い」と、ふたたび言った。(『三国志』)

(12) 三人先行は心細がって、結局私を待つと答えている。(『火宅の人』)

◆[条件節]

1. [対象となる人物]は/が {～がる/～がっ(た)/～がれ} [ば/と/(の)なら/場合/のでは/たら/としたら]、(～は/～が)・・・。

(13) こどもが、親が準備した本以外にほしがる場合には、子どもの自主性を尊重して、月に二、三冊程度は、自分で選んで買えるようにしてやることも重要です。

(『AD/HD・LDの発達と保育・教育』)

(14) もしその時私が少しでも怖がっていたとしたら、もっと楽だったんじゃないかっていう気がするの。(『中国行きのスロウ・ボート』)

2. [対象となる人物]は/が {～がる/～がっ(た)/～がり} [が/けれど/のに/くせに/くせして/ものの/ものを/ても/たって/ながら/ながらも/つつ]、(～は/～が)・・・。

(15) みんな最初はマイクを持つのを嫌がっていたが、握ったら離さなかったし、何よりも自己の意思を表明することに楽しさを覚えたという。(『デモクラシー・リフレクション』)

3. [対象となる人物]は/が {～がる/～がった} [から/ので/ため/あまり(に)/せいか]、(～は/～が)・・・。

(16) 父親がおでんを食べたがるので、今日は作り方を教わって帰るのだと娘は云っていた。

(『安西篤子・山本道子・岩橋邦枝・木崎さと子』)

◆様態節

[対象となる人物]は/が {～がる/～がった/～がり} [ように/様子で/ほど/ながら/まま]・・・。

(17) リンデが面白がるようにマリコを見た。(『ネクロポリス』)

(18) 彼が嫌がるほどその相手のことを話すとか。(『Yahoo!知恵袋』)

(19) 二人が懸命に可愛がりながら育てている事の証拠を確認して貰い、安心して欲しかった。

(『雪原の夢』)

◆名詞修飾節

1. [対象となる人物]が/の {～がる/～がった} [顔/表情/しぐさ/姿/声]・・・。

(20) エリオットは押さえられていた腕を引き抜くと、おもしろがる顔でわたしを見てから目を逸らした。(『審判』)

2. []が/の {～がる/～がった} [の/原因/理由]は、・・・

(21) 確かに、話し上手で聞く人を飽きさせない。とはいえ、扇動的というほどの過激さはない。民族派の人々がこれほどありがたがる理由は、いったい何なのか。

(朝日新聞、2007年11月5日)

◆等位節・並列節

[対象となる人物]は/が {～がる/～がった} [し/ ～たり～たり/～か～か]、・・・。

(22) だって、信一、海はこわがるし、山奥のきれいな川だったら、川と山が楽しめるもん。(『ショート・ストーリーズ』)

(23) 聞く人がどのように聞きたがっているか、なにを読めば喜んで聞いてくれるか、それをまず考えよう。(『話してみようよもっと!』)

◆補足節

1. [対象となる人物]が {～がる/～がった} [(という) こと/の/ところ]{を/が/は/も}・・・。

(24) 人嫌いで、どんな大家とも逢いたがらない傲岸で鳴らしている人物が、無口で非社会的な作家と話したがるのが不思議であった。(『場所』)

2. [対象となる人物]は/が {～がる/～がった} [と/って]・・・。

(25) 我が家は1歳になる、男と女の双子がいます。これから色んなものを欲しがるとおもいますが、双子だからといって何でも二つそろえましたか?(『Yahoo!知恵袋』)

3. (なぜ) [対象となる人物]は/が {～がる/～がった} [か/かどうか]、・・・。

(26) ウィカジク神父が何を教えたがっているか、ブレンダンはずぐに気がついた。

(『ストレンジャーズ』)

参考文献

韓金柱 (2008) 「感情形容詞と『がる』との接続」『東京外国語大学 日本語研究教育年報』12 東京外国語大学日本語課程 pp. 47-63

韓金柱 (2010) 「接尾辞『がる』の意味・用法一様態の『そうだ』と比較して一」『東京外国語大学大学院 博士後期課程論叢 言語・地域文化研究』第16号 東京外国語大学大学院 pp. 271-284

韓金柱 (2011) 「感情形容詞に対応する『～む』動詞について一『～がる』との比較を視野に入れて一」『東京外国語大学大学院 博士後期課程論叢言語・地域文化研究』第17号 東京外国語大学大学院 pp. 63-76

日本語記述文法研究会編 (2008) 『現代日本語文法6 第11部複文』くろしお出版